

平成18年7月10日

平成18年学習支援事業（訪問講座）に関する報告

- 日 時 平成18年7月1日（土）13:00～15:40
- 場 所 熊本県労働会館
- 講演者 埼玉大学経済学部非常勤講師 原 早苗
- 参加人員 75名

1 講演内容の概要について

【テーマ】 《 消費者問題総論 》

- ① 消費者問題・消費者運動の歴史
これまでの消費者問題・消費者運動の歴史
消費者運動が果たしてきた役割
適正価格、安全の確保、正しい表示、環境問題、法律制定など
- ② 消費者政策のあらまし
消費者基本法をはじめとした各種消費者関連法の概要
- ③ 21世紀の消費者政策の展開
公益通報者保護法、消費者団体への団体訴権付与など

2 受講者からの質問と回答（主なもの）について

Q：グレーゾーン金利の廃止が最近頻繁に報道されているが、詳しく教えて欲しい。

A：みなし弁済をなくすため、結果として、グレーゾーンは廃止されることになるであろう。

過払金返還請求が増えているので、事業者側もグレーゾーン廃止には賛成しているが、金利は、29.2%の高い方にあわせて欲しいと訴えている。

熊本県環境生活部食の安全・消費生活課

(注) この報告書は、事務担当者が作成したものであり、内閣府国民生活局の正式な見解ではありません。